

# 平成30年度 業務棚卸評価シート

No.	4	担当部課名称	総務部行政総務課
事務事業名	行政不服審査会事務		
見直しのタイトル	審査会の円滑な運営に向けた規程及び事務処理要領等の整備		
添付資料 有無	無		

## 1 現状における課題

・平成28年に行政不服審査法が大幅に改正され、行政庁に不服を申し立てる手続の流れが変わった。これに伴い、新たに、附属機関として「行政不服審査会」を設置し、その事務局を担っている。

しかし、審査会運営に関する実務的なノウハウが整理されていない段階で、29年度に8件の審査請求が同時に提出されたため、必要な資料の作成や審査請求人からの聞き取り・調査、答申案の作成などを円滑に進めることができず、事務処理に想定外の時間を要した。また、現在のところは、参考となる事例も多くない状況である。

このような状況において、効率的かつ適正に手続を進めていくため、他市の状況を広く収集しながら、より具体的な手続のルール化を検討する必要がある。

## 2 業務改善の趣旨及び具体的内容

### 【趣旨】

これまでの審査請求に係る運営の振り返りを行うとともに、他市における審査請求事例や審査会の運営等を参考としつつ、具体的な事務処理の流れを検討する。

### 【具体的内容】

次の工程を踏まえ、年度内のルール化を目指す。

- ・これまで実施した審査会の運営について見直しを行い、課題や検討事項の洗い出しを行う。
- ・審理員を担う文書法務課と調整し、審査会への諮問に至るまでの事務及び流れ等を整理する。
- ・他市の審査請求に係る事例や運営の流れ、規程の整備状況等に関する情報をまとめる。
- ・洗い出した課題等に対する解決策を検討し、規程等の整備が必要な場合は例規等の手続を進めるとともに、職員間で業務の平準化が図られるよう、事務処理要領を作成する。

## 3 改善により期待できる効果

### 【全体】

- ・審査請求1件を処理するまでの業務時間の削減

## 4 実施スケジュール（概要）

6～10月

- ・これまで実施した審査会運営の見直し
- ・文書法務課との調整
- ・他市の審査請求に係る事例等の情報整理

11～3月

- ・洗い出した課題等に対する解決策の検討
- ・規程等の整備、事務処理要領の作成

## 5 実施結果の振り返り

これまでの審査請求に係る運営を振り返り、他市における審査会に関わる規程等について情報収集を行った。

国や県、政令市などは、審査請求件数が多く、審査会に分科会を設けるなどを前提とした規程が多く見られる一方で、その他の自治体においては本市と同様の規程ぶりであったため、現時点では条例や規則の改正の必要性は見受けられなかった。

一方、審査請求があってから行政不服審査会へ諮問されるまでの情報共有のあり方や審査会への諮問のあり方、毎会議の進め方など、具体的な運用面における課題が見受けられた。

今後、審査庁となる課かいや審理員との情報共有のあり方を調整するとともに、委員からの意見を踏まえつつ毎会議の進行が円滑にできるよう、引き続き改善に努める。